

小型分散型発電システム用系統連系装置 認 証 証 明 書

東京都渋谷区代々木5-14-12
一般財団法人電気安全環境研究所(JET)
理事長 薦田 康久



2017年9月20日付け(受付番号P17-0988号)で認証の申込みのありました下記の製品は、
小型分散型発電システム用系統連系装置等のJET認証業務規程に基づく検査の結果、第7条の認証
の要件に適合していると認められるので、認証します。

記

認 証 取 得 者

住 所：茨城県日立市東多賀町1-1-1
氏 名：日立アプライアンス株式会社 家電・環境機器事業部 多賀家電本部

認証製品を製造する工場

住 所：茨城県日立市東多賀町1-1-1
工 場 名：日立アプライアンス株式会社 家電・環境機器事業部 多賀家電本部

認 証 登 録 番 号：MP-0143

認 証 登 録 年 月 日：2017年7月5日

有 効 期 限：2022年7月4日

試 験 成 績 書 の 番 号：第17TR-RC0375号

製 品 の 型 名 等

認証モデルの名称：多数台連系対応型太陽光発電システム用パワーコンディショナ
認証モデルの用途：多数台連系対応型太陽光発電システム用
認証モデルの型名：別紙参照

認 証 モ デ ル の 仕 様

- 1) 連系対象電路の電気方式等
 - a. 電 気 方 式：単相2線式(ただし系統との接続は単相3線式)
 - b. 電 圧：202V
 - c. 周 波 数：50Hz/60Hz
- 2) 定格出力、運転力率
 - a. 定 格 出 力：皮相電力：5.9kVA，有効電力：5.9kW
 - b. 運 転 力 率：0.95以上
- 3) 系統電圧制御方式：電圧型電流制御方式
- 4) 連係保護機能の種類
 - a. 逆潮流の有無：有
 - b. 単独運転防止機能
 - (a) 能動的方式：ステップ注入付周波数フィードバック方式
 - (b) 受動的方式：周波数変化率検出方式
 - c. 直流分流出防止機能：有
 - d. 電圧上昇抑制機能：進相無効電力制御及び出力制御
- 5) 保護機能の整定範囲及び整定値：裏面に記載
- 6)
 - a. 適合する直流入力電圧範囲：50V～450V
 - b. 適合する直流入力数：4
- 7) 自立運転の有無：有
- 8) ソフトウェア管理番号：PC_E-005

特記事項：別紙参照

(裏面に続く)

(整定値は、認証試験時の整定値です。)

保護機能の仕様及び整定値

保護機能		整定値
交流過電流 ACOC	検出レベル	43.0A
	検出時限	0.5秒
直流過電圧 DCOVR	検出レベル	450V
	検出時限	0.5秒
直流不足電圧 DCUVR	検出レベル	50V
	検出時限	0.5秒
直流分流出検出	検出レベル	292mA
	検出時限	0.5秒

保護リレーの仕様及び整定値

保護機能		整定値	整定範囲	
交流過電圧 OVR	検出レベル	115.0V	110.0~120.0V (0.5V刻み)	
	検出時限	1.0秒	0.5~2.0秒 (0.1秒刻み)	
交流不足電圧 UVR	検出レベル	85.0V	80.0~90.0V (0.5V刻み)	
	検出時限	1.0秒	0.5~2.0秒 (0.1秒刻み)	
周波数上昇 OFR	検出レベル	50Hz	51.0Hz	50.5~52.5Hz (0.1Hz刻み)
		60Hz	61.0Hz	60.5~63.0Hz (0.1Hz刻み)
	検出時限	0.6秒		0.5~2.0秒 (0.1秒刻み)
周波数低下 UFR	検出レベル	50Hz	47.5Hz	47.5~49.5Hz (0.1Hz刻み)
		60Hz	58.5Hz	57.0~59.5Hz (0.1Hz刻み)
	検出時限	1.0秒		0.5~2.0秒 (0.1秒刻み)
逆電力 RPR	検出レベル	—	—	
	検出時限	—	—	
復電後一定時間の遮断装置投入阻止		300秒	10~300秒 (10秒刻み), 手動復帰	
電圧上昇抑制機能	進相無効電力制御	109.0V	107.0~113.0V (0.5V刻み)	
	出力制御	109.0V		
	出力抑制値	0%	固定	

単独運転検出機能の仕様及び整定値

検出方式		整定値	整定範囲	
受動的方式	周波数変化率検出方式	検出要素	周波数	—
		検出レベル	0.1Hz	固定
		検出時限	0.5秒	固定
		保持時限	—	—
能動的方式	ステップ注入付周波数フィードバック方式	検出レベル	±5Hz / ±2.5Hz	固定
		検出要素	周波数 / 周波数偏差	—
		解列時限	瞬 時	固定

速断用(瞬時)過電圧の整定値

保護リレー		整定値
瞬時交流過電圧	検出レベル	123V
	検出時限	0.6秒

(別紙)

認証モデルの型名:

重塩害仕様なし

:HSS-PS59EHT, HSS-PS59EST, HSS-PS59EMT, HSS-PS59EST15, HSS-PS59EMT15

重塩害仕様あり

:HSS-PS59EHTE, HSS-PS59ESTE, HSS-PS59EMTE, HSS-PS59ESTE15, HSS-PS59EMTE15

特記事項:

FRT 要件対応、遠隔出力制御(広義)対応 及び JEM1498 補足情報対応

出力制御装置の型名:別表参照

逆潮流防止用 CT の型名:別表参照

遠隔出力制御(広義)の組み合わせの詳細は別表の通りである

(別表)

パワーコンディショナ (狭義)	出力制御装置		逆潮流防止用 CT 本 CT は、出力制御装置が逆潮流防止制御を行う場合に使用される。
	型名	ソフトウェア 管理番号	
認証モデルの型名参照	HSS-Y10D HSS-YS10D HSS-Y10D2B※1	Y-1201	—
	HSS-Y10D2※2 HSS-Y10D3※3	Y-1201	SR-3802-150A
別表に関する補足事項	※1 :出力制御ユニット(HSS-Y10D)及び表示ユニット(HSS-D50D(表示))のセットで出力制御装置とする。 ※2 :出力制御ユニット(HSS-Y10D)及びセンサユニット(HSS-D50D(センサ))のセットで出力制御装置とする。 ※3 :出力制御ユニット(HSS-Y10D)、表示ユニット(HSS-D50D(表示))及びセンサユニット(HSS-D50D(センサ))のセットで出力制御装置とする。		

(認証証明書記載事項変更履歴) ※JET 確認書発行年月日/変更実施年月日

1. 2017 年 10 月 13 日/2017 年 10 月 13 日 ①特記事項の変更:遠隔出力制御(広義)対応

②特記事項の変更:別表に記載している出力制御装置

及び逆潮流防止用 CT の追加

以 上